


















































「特定地区」の地図記号13種プリント

地図記号をなぞりえ3回、本番3回かいてみましょう。由来を知ると覚えやすくなりますよ！

記号名	由来・意味	なぞりえ特訓					
墓地 	お墓がある場所を表しています。墓地の広さが75メートル×75メートル以上の場合、特定地区界で囲みます。この記号はお墓を横からみた様子を由来しています。						
工場 	地域で目標となりやすい場所に、工場がある場合はこの記号で地図上に表します。敷地が125メートル×125メートル以上の大きな工場の場合は、名前で表すこともあります。						
自衛隊関係 	自衛隊法という法律で決められた機関を表しています。防衛本庁や防衛大学校などは、この記号を使用せず、官公署の記号を用います。						
発電所等 	発電所と変電社をあらわしています。管理施設などの建物がある場所に表示します。歯車と電気回路の形に由来した記号となっています。						
温泉 	温泉法で決められた温泉や鉱泉がある場所を示しています。温泉の出ている場所と、浴場が離れている場合は、浴場の場所にもこの記号を用いることがあります。湯けむりを表した記号となっています。						
噴火口・噴気口 	噴火や噴気をしている場所になります。また、数年間休止していても噴火や噴気が起こると予想される場所にもこの記号を用います。						
採鉱地 	鉱物の採掘場の中心を表しています。すでに廃坑となっている場所は、この記号と一緒に（廃坑）と示されています。						
採石場 	建築などに使う石などの材料を採る場所を示しています。土がけた岩がけの形を表した記号となっています。						
城跡 	以前にお城があった場所を示しています。現在でも天守閣やぐら、石垣などがある場合もこの記号を用います。						
重要港 	港湾法で決められた「重要港湾」を表しています。記号は、港域ほぼ中央の位置に表示します。そして名前の注記も必要です。						
地方港 	港湾法で決められた「地方港湾」を表します。また、暴風雨のときなどに小型船舶が避難するための港も含みます。港域の中央に記号を表示します。						
漁港 	漁港法で決められた漁港に用いられます。第一種漁港と決められている場所には、この記号は使用しません。港域のほぼ中央にこの記号を表示します。						
史跡・名勝 天然記念物 	文化財保護法で定められた史跡や名勝、天然記念物の場所を表します。その名称も一緒に表示します。特別な物の場合には、名称と一緒に（特）と記します。	